（様式２）

**令和5年度（2023年度）大分大学グローカル感染症研究センター**

**共同研究　成果報告書**

国立大学法人大分大学グローカル感染症研究センター長　殿

**採択番号：**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **申請者に関する事項** | 氏名 | （フリガナ） | |
| (和) | |
| (英) | |
| 所属機関名 | (和) | |
| (英) | |
| 部局名 | (和) | |
| (英) | |
| 職名 | (和) | |
| (英) | |
| 所属機関住所 | 〒 | |
| 申請者連絡先 | TEL | E-mail |
|  |  |
| **報告内容の公開制限**  ※本報告書に記載の内容について特許出願等の理由により公開時期の希望がある場合に記載してください。 | | | 特に希望無し  　　　　年　　月以降公開可 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **１．研究課題名** | | |
| **和 名** |  | |
| **英 名** |  | |
| **２．本センター**  **担当教員** | |  |
| **３．研究期間** | | 年度 ～ 　　　　年度：（　　年間） |
| **４．研究分野** | |  |
| **５．研究経費** | | 交付決定額：　　　　　　　　　円 |

|  |  |
| --- | --- |
| **7．研究組織（研究分担者）**※必要に応じて行を追加してください。上段：和／下段：英 | |
| 氏名 | 所属機関・部局・職名 |
| ①(和) | (和) |
| (英) | (英) |
| ② |  |
|  |  |
| ③ |  |
|  |  |
| ④ |  |
|  |  |
| ⑤ |  |
|  |  |
| ⑥ |  |
|  |  |
| ⑦ |  |
|  |  |

|  |
| --- |
| **8．令和5年度（2023年度）年度研究成果の概要**  （本共同研究で得られた研究成果の概要やその方法について、具体的に記載してください。本センターの主要な施設・設備を使用した場合は、当該施設等が研究成果にどのように貢献したか等について記載してください。適宜、図表・見出しを配置していただいて構いません。） |
| （和文：600～800字を目安に記入） |
| （英文：200～300wordを目安に記入） |

|  |  |
| --- | --- |
| **9．本共同研究による研究業績**（本共同研究の成果により、研究代表者もしくは研究分担者、指導大学院生等が令和5年度（2023年度）において発表した論文、学会発表（プロシーディングが有るもの）、著書等について、査読付き論文等に限らず幅広く記載してください。ただし、総説は対象に含めますが、学内の紀要に発表された論文・総説は除きます。）※国際共著論文とは、国内の研究機関に所属する者と国外の研究機関に所属する者の共著論文を指します。 | |
| 〔本センター教員との共著論文〕※RCGLIDのクレジットのある論文を記載してください。  〔謝辞に本共同研究の成果である旨の記載がある論文〕  ※SCI論文(JCR(Journal Citation Reports)データベースに収録された学術雑誌に掲載された論文)は赤字、国際共著論文は先頭に○を付してください。  〔上記以外の論文〕※SCI論文は赤字、国際共著論文は先頭に○を付してください。  〔学会発表〕  〔著　書〕 | |
| **10. 本共同研究の波及効果**（本共同研究による令和5年度（2023年度）の波及効果（外部資金の獲得や学会賞受賞、関連コミュニティ、特許出願等）について記載してください。） | |
| 〔外部資金の獲得：資金制度名、研究課題名、機関（省庁・独法等）、金額、期間、代表・分担の別〕  〔学会賞等の受賞〕  〔本共同研究が密接に関係する学会・研究会等名称（※複数回答可）〕  〔特許権等の取得：発明の名称、出願番号・特許番号等〕 | |
| **11. 本共同研究が発展したプロジェクト**（本共同研究が発展したプロジェクトについて、そのプロジェクト名、財源、期間、簡単な概要を記載してください。） | |
| 〔プロジェクト名、財源、期間、簡単な概要〕 | |
| **12. 本センター利活用の状況**（本共同研究において、本センターの有形無形資産をどのように活用して成果を得たか概要を記載してください。） | |
|  | |
| **13. 本共同研究により本センターを利用して学位を取得した大学院生**（本共同研究により本センターの施設・設備、データベース、資料等を利用して令和5年度（2023年度）中に学位を取得した大学院生がいる場合、その氏名等を記載してください。） | |
| 〔博士号取得者（氏名、大学・研究科名、国籍）〕 | |
| 〔修士号取得者（氏名、大学・研究科名、国籍）〕 | |
| **14. セミナー開催の有無**（本共同研究の成果について、グローカル感染症研究セミナー実施の場合は下記1.にチェックのみ記載してください。それ以外のセミナーの場合は2.にチェックを入れ、タイトル、概要、セミナーの対象者と参加人数を記載してください。） | |
| □1.本センターと協力してグローカル感染症研究セミナーを実施した。  □2.それ以外のセミナーを実施した。  （概要）  □3.セミナーは実施していない。 | |
| **15.予算の使途**（申請時の使途予定内訳と採択された予算の実際の使用内訳を記載し、当初予定から50％を超える使途変更があった場合は、その理由を記載してください。） | |
| ＜当初予定＞ | 旅費　　　　　　円　（内訳）  　研究費　　　　　円　（内訳）  合計　　　　　　円 |
| ＜使用実績＞  旅費 | （内訳） |
| 消耗品 | （内訳） |
| その他 | （内訳） |
| 当初から使途変更があった場合その理由 |  |

|  |
| --- |
| **16. 本共同研究の自己評価**（和文：600～800字を目安に記入） |
|  |
| [達成度]  S. 当初の想定以上の成果が挙げられた   1. 当初の想定どおりの成果が挙げられた 2. 当初の想定ほどではないが一定の成果が挙げられた 3. 当初想定していた成果はほとんど挙がらなかった |